



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 スーパーバッグ株式会社

コード番号 3945 URL <http://www.superbag.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 福田吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 吉田精一

TEL 04-2938-1244

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,801	△1.6	△77	—	△68	—	△58	—
23年3月期第1四半期	7,925	△6.7	△22	—	△20	—	△19	—

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 △71百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △74百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△3.81	—
23年3月期第1四半期	△1.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	17,670	3,290	18.2
23年3月期	17,386	3,466	19.4

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 3,209百万円 23年3月期 3,380百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	6.00	6.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,300	0.7	100	△7.4	100	7.5	50	28.2	3.24
通期	33,700	1.1	550	14.6	500	11.4	280	13.4	18.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	16,861,544 株	23年3月期	16,861,544 株
24年3月期1Q	1,538,648 株	23年3月期	1,418,648 株
24年3月期1Q	15,402,896 株	23年3月期1Q	15,446,915 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災による甚大な被害に原発事故が加わり、生産活動や電力供給等が多大な影響を受け、先行き不透明な状況が続きました。当社グループを取り巻く経営環境も、消費マインドの冷え込みと厳しい雇用情勢による個人消費の低迷、原材料市況の上昇傾向などから、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、安定した収益の確保に向け、引き続き需要の開拓と徹底したコスト削減による「売上と利益の確保」、「品質および生産効率の向上」などの課題に重点的に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7,801百万円（前年同四半期比1.6%減）、営業損失77百万円（前年同四半期は営業損失22百万円）、経常損失68百万円（前年同四半期は経常損失20百万円）、四半期純損失58百万円（前年同四半期は四半期純損失19百万円）となりました。

セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

なお、各セグメントのセグメント利益（営業利益）は、8ページ「セグメント情報」に記載のとおり、各セグメントに配分していない全社費用238百万円を配分する前の金額であります。

「紙製品事業」

紙製品事業につきましては、主力の角底紙袋の販売数量の減少と売価の低下により、売上高は前年同四半期に比べ125百万円減少して2,839百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は製造固定費の上昇に伴う生産利益の減少などにより、前年同四半期に比べ9百万円減少して118百万円となりました。

「化成品事業」

化成品事業につきましては、主力のレジ袋の販売数量の増加により、売上高は前年同四半期に比べ87百万円増加して3,011百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は原材料価格の上昇に対応する売価修正の時期が遅れたことなどにより、前年同四半期に比べ26百万円減少して11百万円となりました。

「その他事業」

その他事業につきましては、S・V・S（スーパーバッグ・ベンダー・システム）を主たる事業として展開しておりますが、主要なお客様である大手小売業界における経費削減の影響などから、売上高は前年同四半期に比べ86百万円減少して1,950百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は売上高の減少による粗利益の減少を仕入商品の利益率改善や販売管理費の削減で補えず、前年同四半期に比べ9百万円減少して30百万円となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ283百万円増加して17,670百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が187百万円増加、たな卸資産が237百万円増加、前払費用が96百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が355百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ220百万円増加の11,680百万円となりました。固定資産は、設備投資により有形固定資産が151百万円増加した一方、有形固定資産の減価償却費90百万円により減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ63百万円増加の5,989百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ459百万円増加して14,379百万円となりました。これは、短期借入金及び長期借入金が413百万円増加、未払金が119百万円増加、賞与引当金が135百万円増加、設備関係支払手形が143百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が336百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ175百万円減少して3,290百万円となりました。これは、四半期純損失計上により58百万円減少、剰余金の配当で92百万円減少したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の19.4%から18.2%になりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、電力不足問題や不安定な政治情勢など景気の先行きは依然として不透明であり、当社を取り巻く経営環境も、個人消費の低迷、デフレに加え、原材料市況の上昇も見込まれることから厳しい状況が続くものと思われます。

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,631,659	1,819,329
受取手形及び売掛金	6,401,231	6,045,996
商品及び製品	2,158,514	2,398,800
仕掛品	353,546	375,946
原材料及び貯蔵品	375,612	350,429
短期貸付金	84	30
繰延税金資産	112,176	172,199
未収消費税等	31,322	—
その他	417,650	530,247
貸倒引当金	△21,363	△12,123
流動資産合計	11,460,432	11,680,855
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,039,185	6,065,115
減価償却累計額	△4,352,980	△4,397,688
建物及び構築物（純額）	1,686,205	1,667,427
機械装置及び運搬具	9,976,968	10,148,544
減価償却累計額	△9,152,846	△9,231,692
機械装置及び運搬具（純額）	824,122	916,851
土地	1,123,398	1,123,398
リース資産	35,916	41,791
減価償却累計額	△13,534	△15,624
リース資産（純額）	22,381	26,167
建設仮勘定	12,387	20,269
その他	753,669	760,152
減価償却累計額	△696,724	△703,645
その他（純額）	56,944	56,506
有形固定資産合計	3,725,439	3,810,621
無形固定資産		
電話加入権	15,691	15,691
リース資産	174,408	162,049
その他	236,968	228,233
無形固定資産合計	427,068	405,974
投資その他の資産		
投資有価証券	936,364	934,905
破産更生債権等	11,398	11,398
事業保険金	131,381	131,438
差入保証金	162,823	162,675
繰延税金資産	325,332	326,976
その他	226,380	225,660
貸倒引当金	△19,998	△20,298
投資その他の資産合計	1,773,682	1,772,756
固定資産合計	5,926,191	5,989,352
資産合計	17,386,624	17,670,207

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,373,909	7,037,375
短期借入金	2,402,322	2,615,235
リース債務	60,618	62,120
未払金	476,032	595,658
未払法人税等	49,495	44,909
未払消費税等	19,523	29,371
賞与引当金	231,479	367,446
災害損失引当金	970	760
設備関係支払手形	160,281	303,559
設備関係未払金	27,196	31,842
その他	178,718	144,845
流動負債合計	10,980,547	11,233,126
固定負債		
長期借入金	1,942,891	2,143,513
リース債務	75,949	65,307
長期設備関係未払金	790	790
退職給付引当金	627,756	643,905
役員退職慰労引当金	287,947	288,393
環境対策引当金	4,308	4,308
固定負債合計	2,939,644	3,146,217
負債合計	13,920,191	14,379,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,374,755	1,374,755
資本剰余金	1,450,226	1,450,226
利益剰余金	943,888	795,187
自己株式	△241,800	△256,320
株主資本合計	3,527,069	3,363,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△50,107	△43,799
繰延ヘッジ損益	28,457	3,617
為替換算調整勘定	△125,181	△114,484
その他の包括利益累計額合計	△146,831	△154,666
少数株主持分	86,194	81,682
純資産合計	3,466,432	3,290,863
負債純資産合計	17,386,624	17,670,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	7,925,651	7,801,755
売上原価	6,661,762	6,594,923
売上総利益	1,263,889	1,206,831
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	606,057	610,127
給料及び手当	362,159	356,824
賞与引当金繰入額	61,305	59,645
退職給付引当金繰入額	25,038	23,874
賃借料	49,003	46,909
旅費及び交通費	28,483	28,164
その他の経費	154,277	158,650
販売費及び一般管理費合計	1,286,321	1,284,196
営業損失(△)	△22,432	△77,365
営業外収益		
受取利息	24	14
受取配当金	18,067	16,455
貸倒引当金戻入額	—	9,511
持分法による投資利益	5,414	5,478
為替差益	4,098	—
受取賃貸料	7,349	7,404
作業くず売却益	677	793
雑収入	2,553	4,319
営業外収益合計	38,182	43,977
営業外費用		
支払利息	29,393	27,106
為替差損	—	868
その他	6,724	7,109
営業外費用合計	36,117	35,084
経常損失(△)	△20,367	△68,472
特別利益		
貸倒引当金戻入額	307	—
受取保険金	3,773	—
特別利益合計	4,080	—
特別損失		
前期損益修正損	363	—
固定資産除却損	176	10
投資有価証券評価損	—	860
特別損失合計	539	870
税金等調整前四半期純損失(△)	△16,826	△69,342
法人税、住民税及び事業税	40,247	43,759
法人税等調整額	△34,723	△48,323
法人税等合計	5,524	△4,563
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△22,350	△64,779
少数株主損失(△)	△2,645	△6,103
四半期純損失(△)	△19,705	△58,675

四半期連結包括利益計算書

第1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 6月30日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△22,350	△64,779
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,628	6,308
繰延ヘッジ損益	△6,901	△24,839
為替換算調整勘定	2,044	10,578
持分法適用会社に対する持分相当額	3,672	1,709
その他の包括利益合計	△51,812	△6,243
四半期包括利益	△74,162	△71,022
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△71,892	△66,510
少数株主に係る四半期包括利益	△2,269	△4,512

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,964,875	2,923,401	2,037,375	7,925,651	—	7,925,651
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,964,875	2,923,401	2,037,375	7,925,651	—	7,925,651
セグメント利益	128,147	38,040	40,476	206,663	△229,095	△22,432

(注) 1 セグメント利益の調整額△229,095千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,839,625	3,011,283	1,950,847	7,801,755	—	7,801,755
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,839,625	3,011,283	1,950,847	7,801,755	—	7,801,755
セグメント利益	118,924	11,158	30,857	160,939	△238,304	△77,365

(注) 1 セグメント利益の調整額△238,304千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(開示の省略)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書、その他の注記事項、個別情報等は四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。